



道守かごしま通信



平成24年1月 第5号

11月2日～3日、佐賀市『みちづくしin佐賀2011』に行ってきました♪
道守九州会議交流会「みちづくし」が今年は佐賀市で開催され、道守かごしま会議からは13名の会員・行政が参加しました。九州各地から340名の参加があり、1日目は会場で、2日目は現地学習会で年に1回の交流を深めてきました。



かごしま会議のPRをする参加者たち



道守かごしま会議のPR屋台です。



鹿屋から運び込まれた色取り取りの薔薇の花が豪華で注目を浴びました。

2日目の現地体験学習会では、日本一の多さを誇る「恵比寿像」(通称:えべっさん)を見て回りました。はじめは漁業の神様でしたが、現在は商売の神様として親しまれています。それぞれに歴史やいわれがあっても興味深いものでした。途中の甘味処休憩もとても好評でした。



「未来をひらくつながりの道」をテーマにパネル・フロアディスカッションが行われ、鹿児島からは大隅分科会の【神田橋 万聖さん】が登壇されました。

薩摩川内市の国道3号沿いに大門松と龍が登場！

毎年、薩摩川内市都地区の《荷馬車組合》のみなさんが門松を手作りしています。

今年はドライバーもびっくりの大きく勇猛な龍が「交通事故防止」に睨みを利かせています。



佐賀駅をバックに記念撮影